

NPO 法人 ニッポン・アクティブライフ・クラブ  
ナルク (NALC) 宝塚・川西・伊丹・猪名川

《ささえあい》

12 月号

事務所 〒666-0015 川西市小花 2 丁目 25-1

TEL・FAX 072-759-3269

メール nalc.sasaeai@gmail.com

HP [ナルク宝塚・川西] 検索



会員数 11 月 30 日現在

147 世帯・会 員 209 名・賛助会員 13 名

## 新春懇親会中止のお知らせ

代表 厚東信之

来年 1 月 16 日 (日) に予定していた川西キセラホールでの新春懇親会は、11 月 10 日現在で人数制限は解除されましたが飲食を伴う会合は引き続き禁止されております。

つきましては誠に残念ながら今年に続き来年も中止することといたしました。

会員の皆様には楽しみにされていた事と存じますが、事情ご賢察の上ご理解賜りますようお願い申し上げます。

全国的にも県下でも新型コロナ感染者が激減し、遠からず各種規制も解除されると思いますが、第 6 波の感染も言われておりまだまだ油断はできません。いよいよ冬本番を迎え寒さも一層厳しさを加えます。インフルエンザにも十分ご注意ください、お健やかに新年を迎えられますようお祈り申し上げます。

## 【ナルクの良さを初体験】

大村陽一 (宝塚)

1 年前に脳梗塞を発症し左半身マヒが残り、ベランダから庭に降りる手すり付き階段をリースしていた、マヒもほぼ回復しリースを解消したので代替としてリビング窓の下にあった庭石を移設することにし、息子にでも頼もうと思っていた。

厚東代表とお会いした機会にナルクの点数を使ってできるかお聞きしたら、OK とのことだったので畦野時代からの事務所当番と会報の手配りで預託点数が溜っていたのを初めて使う事にした。

お願いする仕事援助の内容を書いて送った。石の縦横、厚み、移動距離など作業レシピを詳しく書いたのが結果として良かったようだ。当日は厚東代表と米田副代表に来て頂きました。石材を移動するテコのボールや移動経路にひく板、テコ台等プロの石屋さん並みの重装備でした。

米田副代表の現役時代の経験から見積もられたのでしょうか。実際の作業は素人が出来るものではなく、息子に頼んでいたら大事故になっていたと思った。手際よくテコの原理で移動、セットして、小型庭石とも見栄え良く配置して頂きました。

今回の庭仕事援助で初めて点数を使用した。長年会員になっていた事のバランスが一気に解消し、ナルクの良さを体験しました。当地にも NPO の支援団体があるが、ナルクは親友が好意でサービス提供してくれたような近親・爽快感を感じました。現場の援助作業は高度の技能と体力を必要とするものだが利用してそう負担にならないのも実感しました。これが時間預託制度の良さでしょうか。

(写真は現役時代のものです)



## 【運営委員ご挨拶】

狩野 勇 (伊丹)

こんにちは。今年も早 12 月も半ば。月日の経つのがとても速く感じられます。

さて、ナルクには 2007 (H19) 年に入会しました。61 歳の時です (今は 76 歳)。栄町の 2 階事務所

当時の代表の村林さんより夫婦でオリエンテーションを受けました。本当に懐かしく思われます。

初めての活動は、村林さんに連れられて「悠友倶楽部・うぐいすの森」でのボランティアでした。数年後に運営委員に任じられましたが、2008(H20)年より大阪市谷町4丁目のナルク本部への誘いがあり、週4日・約7年間行きました。



従って、運営委員として拠点の活動に力を入れたのは2015(H20)年からです。

今は、編集委員・うぐいすの森・事務所当番等や、イベントへの参加が主な活動です。

「楽しい 安心 感動のナルクの実現」に向けて、会員の皆さまとご一緒に楽しく活動していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひします。

## 【拠点エリア内の名所史跡のご案内】

## 「猪名川」

鶴崎俊雄 (猪名川)

### 「静思館」をご紹介します

猪名川役場の南側に隣接し、いながわ八景にも選ばれた国登録有形文化財の「静思館」です。



兵庫県の景観形成重要建造物にも指定されています。

猪名川町出身の美術商である富田熊作氏(故人)が昭和7年から3年かけ建築したものです。

その後、この旧富田家住宅を猪名川町が昭和59年に買い取り、「静思館」として一般に公開されています。富田熊作氏は海外の古美術を手掛け、海外からの客を接待するという目的で、建材は松、檜などが使用され江戸時代の民家のように感じますが、近代的な要素も併せ持つ住宅です。門を入ると土間の玄関があり、和室や茶室、炊事場等があり当時の家具や道具類が残され、懐かしさを感じます。



猪名川町では、古き良き時代の民家を観覧していただき、また、グループ活動、生涯学習の場としても広く利用していただける施設として開放しています。

また、裏山の散策路中腹に約70年前に、来客者にお茶をたてといわれる「あづまや」跡があり、そこから広がる景色も良いものです。  
(猪名川町資料より一部抜粋)

休館日 : 月曜日(祝日の場合はその翌日) 開館時間 (9:30~16:30)

アクセス: 駐車場(3台)あり、猪名川町役場駐車場も利用可

: 阪急バス川西能勢口からは2番、12番系統または日生中央からは22番系統で「上野」下車 すぐ

## 【11月の入会者】

事務局

※ 谷澤美智子さん 宝塚市雲雀丘

\*色んな行事に参加して楽しんでください。

## 「今後の行事予定」

事務局

2022年2月19日(土)	猪名川クリーン作戦	9:00~11:00	事務所に集合
4月20日(水)	ナルクデー	9:00~12:00	未定

※今月は記事の都合により、賛助会員挨拶と健康コーナーの記事は休みます。

## 【時間預託活動と点数】

事務局

	仕事 援助	家事 援助	受託 事業	送迎	事務所 当番等	コーディ ネート	講師	活動 合計	活動 会員数
11 月	67	9	28	5	49	2	4	164	21
4~11 月累計	561	47	128	21	300	19	12	1088	104

## 【11 月度の運営会議も Zoom 会議としました】

事務局

「10 月活動報告」

- ・ 仕事援助（庭仕事：大野） 利用者：I・OM・OY・ON・OM・OT・K・S・TS・TT・TK  
・ Nの皆さん  
提供者：大野・厚東・柴川・鶴崎・米田の皆さん
- ・ 家事援助 利用者：Yさん  
提供者：田川さん
- ・ 介助・送迎(大野) 利用者：Aさん・Tさん  
提供者：小幡・渡辺さん
- ・ 受託事業：宝塚ちどり（平塚）：コロナ禍で中止継続中  
うぐいすの森：予定通り実施（14 名：内 1 人/2 回対応）

## 【らくごクラブより】「猪名川農園 BBQ の集い」

鶴崎俊雄（猪名川）

らくごクラブの一環として、「のんびりゆっくり秋を楽しみませんか」のもとで、猪名川町の里山で 2 年ぶりのバーベキューを開催しました。

11 月 19 日、快晴。能勢電鉄の日生中央駅に 11:30 に集合、車に便乗して農園へ。

総勢 12 名。事前準備で食材の下ごしらえ、木炭の火付けを済ませていたので、直ぐに焼き肉から始まり、エビ、フグの干物、ウイナーソーセージ、野菜（玉ねぎ、ズッキーニ、シイタケ、ピーマン）などの食材が焼き上がり、テーブルに並んだところで、皆で乾杯し開始となった。



それぞれ、飲食しながら笑い声が絶えず、あっという間の 2 時間が過ぎた楽しいバーベキューでした。今回、不参加の方から次回は参加したいとの声があり、来年も開催したいと思います。

猿渡さん、金杉さん、北川さん、お手伝い有難うございました。

## 【ナルクゴルフコンペの結果報告】

ゴルフ同好会幹事 諸岡茂昭（川西）

秋も深まった 11 月 1 日（月）有馬富士 CC にてナルク拠点ゴルフコンペを開催しました。この時期としては珍しいくらい暖かく風もない絶好のゴルフ日和の中、和気あいあいとプレーを楽しみました。

参加者：9 名（3 組）

- 「結果」 優勝：北岸松男さん（ネット：73.0）  
2 位：西本達也さん（ネット：75.8）  
3 位：鷲北正治さん（ネット：80.0）でした。



pixta.jp - 44617467

※ 次回は来年 5 月を予定しています。初参加の方大歓迎です。

師走の日曜日「第九」を聞くよりも演歌の方がいいかと「フランク永井ベスト 20」を CD で聞いた。

1 時間と少しで最後の 20 曲目の「君恋し」がかかった。君恋しは昭和 4 年に時雨音楽<sup>しぐれおとは</sup>によって作曲され二村定一が歌って大ヒットしたのを、昭和 36 年にフランク永井によってリバイバルヒットし第 3 回日本レコード大賞を受賞した名曲です。

2 番が終わり 3 番を「涙あふれて今宵も更け行く 今宵も更け行く・・・」と短く歌って終わっている。アレ！本来の 3 番の歌詞を歌っていないのではないかと気がついた。

ある本によると 3 番の最後の歌詞は「臍<sup>えんじ</sup>脂<sup>べにおび</sup>の紅帯ゆるむも淋しや」とありえんじ色の帯がゆるむと言っているのだからこの歌の主人公は女性です。つまり「君恋し」の「君」は女性が男性に向かったの「君」なのだからフランク永井は 2 番までしか歌わず 3 番を省かざるを得なかったのだと思います。

奈良時代の終わり頃までは「君」は常に女性が男性に向かって使う言葉だった。その後は男女の区別なく敬愛の情をこめて相手をさす言葉となっていたが、昭和 30 年前後から「君」が逆転して男性が女性をさす言う言葉となっている。昭和 27 年にヒットしたラジオドラマ「君の名は」の「君」はあきらかに女性をさしています。

師走の日曜日の午後は「君」の謎で日が暮れました。令和 3 年 11 月 22 日「いい夫婦の日に」

## 文芸コーナー

【事務を以て世上話となすもの】  
もってせじょう

吉田松陰 一日一言



【訳】

自分の心や身体、家、国家に関わる大切な問題を、世上話として口ずかるような者は、取るに足らない

【言葉の由来】

【足を洗う】

ヤクザなどが悪事から抜け出して真面目な生活に入ることや、映画などでおなじみの言葉です。この「足を洗う」と言う言い方の語源は、仏教から来ているのです。昔、インドの僧は終日、ハダシで街中を托鉢して歩かねばならなかったのです。そのため、寺に入るときは、どろだら汚れた足を洗い清め、心身ともに清浄になることが日課だったのです。こんな荘厳な宗教的行為がいつの間にか、悪事から抜け出すという意味に転化したのはおかしいのです。現在では、単に商売を替える時にも、心機一転するといったような意味で「足を洗って出直す」といったりしているようです。

【俳句】

『真塗にも一瞬の静小春』  
しんぬり せいこはる

杉木妙子

【短歌】

『あの谷の紅葉いかにも思いおり長き籠りをそろりと解かん』  
こも

松野綾子

## 『編集後記』

新型コロナウイルスの変異株が気になるものの、今は少し落ちついており、年末年始はホッとして過ごせそうです。外出・外食や旅行もままならず、在宅での生活で楽しみのひとつが“朝ドラ”です。11 月から始まった“カムカムエヴリバディ”はテンポが速く、長年の経験を積んだ高齢者にはおあつらえ向きのようです。ところで、朝ドラの第 1 作をご存じでしょうか。S36 年の“娘と私”だそうです。60 年前です。観てないですね。

今年の冬は寒いとの予報です。お元気で良いお年をお迎えください。

(狩野記)